調布市福祉人材育成センター宛 E-mail jinzai@ccsw.or.jp

◆参加申込み ちょうふ福祉実践フォーラム

メールでの申し込みの際は、この申込書を添付もしくは次の①~③の内容を本文に明記の上、 お申込みください。

ふりがな ①氏名	
②所属(事業所名、学校	
など)	
③連絡先	電話番号:
	E-mail:

※ご記入いただいた個人情報は、当フォーラム以外には使用いたしません。

◆配信動画の紹介

1人1人が主人公 やどかりの里

地域のなかで生き生きとくらし、働くことを目的に1970年に 『やどかりの里』が誕生しました。

精神障がいがある人がごく当たり前の生活ができるように、効率 だけが優先される社会ではなく、一人ひとりが尊重される社会を 目指し、さいたま市で安心感を持てる居場所づくりをしてきまし た。

今回はやどかりの里を利用している方とサポートしているスタッフの方にインタビューを行いました。

みんなでつくるみんなの居場所 **しばさき彩ステーション**

人と人がつながるまちづくりをめざし、地域のみんなの居場所として2019年柴崎にオープンしました。古い空き家をステーションとして、地域とつながる様々な活動をしています。来る人がお客さんではなく、自分の居場所と思えるような場所づくりをしています。

今回は副代表の大木智恵子さんに、フロリール調布の小幡真也さんがインタビューしました。

青少年の居場所 **Kiitos(キートス)**

中学生から20代までならだれでも利用できる居場所『Kiitos』 子どもたちの『止まり木』のような存在として2010年から活動しています。

『Kiitos』とはフィンランド語で『ありがとう』の意味です。いつも 笑顔とありがとうが絶えない居場所でありたいという願いが込められ ています。

今回は代表の白旗眞生さんに、調布心身障害児・者親の会の進藤美左さんがインタビューしました。

誰もが自由に過ごせる場 POSTO仙川

2021年3月、京王線の仙川郵便局のお向かいに 『POSTO』 がオープンしました。

『POSTO』とはイタリア語で『場所』という意味です。コーヒーやトーストなどを提供するカフェがありますが、オーダーしなくても気軽に過ごすことができます。

今回は運営メンバーの田中東朗さんに、NPO法人ファーストステップの名古屋一さんがインタビューしました。